

SDGs未来都市 郡山市

市場概要

令和8(2026)年度



SDGs未来都市こおりやま

郡山市総合地方卸売市場

目 次

1	郡山市の概要	1
2	郡山市総合地方卸売市場の役割	3
3	市場の沿革	3
4	市場施設の概要	6
5	市場の構成者	7
6	市場の流通圏域	7
7	開場日・開場時間	8
8	市場見学者	8
9	組織図・事務分掌	9
10	市場運営協議会	10
11	入場業者	11
12	令和7年度郡山市総合地方卸売市場特別会計予算	12
13	市場施設使用料	13
14	部門別・年度別取扱高推移表	14
15	令和7年度取扱実績	16
16	令和7年度市場利活用促進事業	23

1 郡山市の概要

(1) 郡山市はこんなまち

郡山市は福島県の中央に位置し、仙台市に次ぐ東北第2位の経済規模を誇る中核市です。

首都圏から東北新幹線で約80分というアクセスの良さに加え、東北・磐越自動車道や鉄道が交差する利便性の高さから「陸の港」とも呼ばれ、「経済県都」として発展を続けています。



当市は平成23年に発生した東日本大震災と原子力災害からの復興に向け、着実に歩みを進めてきました。

平成30年2月には県内の自治体で初めて、セーフコミュニティ（安全なまちづくり）の国際認証を取得（令和5年に再取得）。令和元年7月には、SDGs（持続可能な開発目標）の達成を目指す都市として「SDGs未来都市」に選定されました。

令和6年には市制施行100周年を迎え、次の100年へとさらなる成長を続けています。



(2) 市章



郡山市の市章は「山」の字の小篆（しょうてん）を図案化したもので、藩政時代から郡山代官支配下の「郡山」の標識として長い間使用されてきたものです。

(3) シンボルマーク



郡山の「郡」の文字を力強くデザインしており、中心の円は「輝く太陽」、楕円は郡山市の「豊かな緑が映る猪苗代湖」を表し、流れる青いラインは「安積疏水」、緑のラインはそれによって育まれる「自然」を表しています。

(4) 市の花・木・鳥

郡山市の花：ハナカツミ



芭蕉の「奥の細道」の昔から伝統的な花として親しまれ、清楚な趣をそなえた、心にうるおいを与えるまちづくりにふさわしい花です。

郡山市の木：ヤマザクラ



樹齢が長く雄々しく強い樹木で、緑化促進木として緑あふれるまちづくりにふさわしい木です。

郡山市の鳥：カッコウ



鳴き声そのまま鳥名になったカッコウ。野鳥の生息地に多く渡来し、自然保護の象徴ともいえる、緑のまちづくりにふさわしい鳥です。

2 郡山市総合地方卸売市場の役割

地方卸売市場は、卸売市場法に基づき開設された日常生活に不可欠な野菜、果実、魚介類などの生鮮食料品や花きを取り扱う卸売市場で、海外を含め各地から集荷されたさまざまな商品が、卸売等により小売店や飲食店などへ販売され、一般の消費者へ届けられています。

郡山市総合地方卸売市場は、福島県中央部の人々の拠点市場として建設された、全国の公設地方卸売市場において、有数の施設規模を誇る郡山市営の総合卸売市場です。

郡山市総合地方卸売市場は、流通圏域において、次の5つの機能を担っています

(1) 集荷及び分荷機能

豊富な品揃えと速やかな仕分けが行われます。

(2) 価格の適正化機能

公開取引による公平な競争、需要と供給に基づく公正な価格形成が行われます。

(3) 流通の円滑機能

生産者の販路の提供、迅速かつ確実な代金決済が行われます。

(4) 市民生活の安定機能

新鮮で安全な品物の安定供給が行われます。

(5) 情報の発信機能

需給に関する情報を収集して、産地や小売店などへ伝達されます。

3 市場の沿革

旧市場は、昭和45年に郡山市が開設者となり郡山市中央市場の名称で、現在のJR郡山駅に近い富久山町に開場しました。

昭和47年には郡山市地方卸売市場と改称し、郡山市の生鮮食料品流通の中核基地として業務を行ってきましたが、施設が老朽化、狭あい化し、市場周辺の道路も慢性的な交通渋滞が発生していたことから、早急な施設の整備拡充及び移転の必要に迫られるようになりました。

平成3年12月、郡山市市場整備促進検討委員会を設置し、新市場の検討を始め、平成8年12月、新市場は第6次福島県卸売市場整備計画に地域拠点市場として組み込まれました。

平成11年3月、これからの高速物流時代を考慮して東北自動車道郡山南インターチェンジから約3分に位置する大槻町の現在地において新市場の建設工事に着手、平成13年12月施設建設工事竣工、平成14年4月1日郡山市を中心に周辺30市町村（開場当時）約67万5千人を対象に青果、水産物及び花きを供給する「郡山市総合地方卸売市場」が開場しました。

市場の略年表

昭和45年	4月	郡山市が開設者となり、「郡山市中央市場」を富久山町に開場
昭和47年	9月	「郡山市地方卸売市場」に改称
平成3年	12月	「郡山市市場整備促進検討委員会」が設置され新市場の検討を開始
平成4年	12月	郡山市内の9卸売業者が「郡山市新総合卸売市場整備促進協議会」を設立
平成5年	3月	郡山市新総合卸売市場整備促進協議会が発展的に解消し須賀川市内の5卸売業者を加えた「県中地区新総合卸売市場整備促進協議会」を設立
平成8年	12月	「第6次福島県卸売市場整備計画」に新市場を地域拠点市場として整備することが組み込まれる
平成11年	3月	施設建築物工事着工
	8月	県中地区新総合卸売市場整備促進協議会が発展的に解消し新市場入場予定業者で構成する「仮称郡山市総合地方卸売市場入場準備協議会」設立
平成13年	12月	「郡山市総合地方卸売市場条例」可決、施設建築物工事竣工
平成14年	4月	郡山市農林部内に「総合地方卸売市場管理事務所」を設置し、「郡山市総合地方卸売市場」を開場
	9月	第1回「市場まつり」開催
	10月	常陸宮両殿下御視察
平成16年	9月	郡山市制施行80周年・合併40年記念第4回「市場まつり」開催
平成18年	12月	第1回「市場の朝市」開催
平成21年	9月	市場開放として「市場の朝市」を毎月開催
平成25年	2月	開場10周年記念「市場まつり」開催
	7月	学識経験者らで構成する「市場あり方検討会」を設置し、市場の運営及び市場資産の有効活用などについて協議
	11月	第50回記念「市場の朝市」開催
平成26年	9月	郡山市制施行90周年・合併50年記念第60回「市場の朝市」開催
平成27年	9月	「市場あり方検討会」から市場資産の活用及び指定管理者の導入などについての提言書が提出される
平成28年	11月	「第9次福島県卸売市場整備計画」にて「地域拠点市場」に位置づけられる
	12月	卸売場の照明のLED化に着手
平成29年	9月	開場15周年記念「市場まつり」開催
平成30年	1月	第100回記念「市場の朝市」開催
	3月	郡山市総合地方卸売市場経営展望の策定
令和元年	7月	大規模改修（冷凍・冷蔵設備、空調設備、バナナ発酵設備更新）に着手
	9月	卸売市場のLED化完了
	10月	郡山市総合地方卸売市場条例使用料の改定 （売上高使用料を廃止し施設使用料（面積割）に一本化、減免措置の廃止）
令和2年	3月	新型コロナウイルス感染症の影響により「市場の朝市」の開催を中止
	3月	卸売市場法の抜本的改正を踏まえ、郡山市総合地方卸売市場条例を改正 （施行日：令和2年6月21日）
	6月	新しい生活様式に対応した「ドライブスルー市場」を開始
令和3年	3月	郡山市総合地方卸売市場経営戦略を策定
	4月	用地活用事業により2事業者入場
令和4年	3月	大規模改修完了
	11月	開場20周年記念式典・記念講演会開催
令和5年	3月	用地活用事業により1事業者入場

令和 5 年	6 月	事業 3 周年を節目に「ドライブスルー市場」終了
	10 月	「市場の朝市」に替わり「市場まつり」開催
令和 6 年	2 月	太陽光発電設備設置
	10 月	市制施行 100 周年記念「市場まつり」開催
令和 7 年	1 月	用地活用事業により 1 事業者入場
令和 8 年	3 月	郡山市総合地方卸売市場経営戦略を改定

4 市場施設の概要

(1) 名 称：郡山市総合地方卸売市場

(2) 開 設 者：郡山市

(3) 住 所：郡山市大槻町字向原 114 番地

(4) 取扱品目

- ・ 青 果 部：野菜、果実及びこれらの加工品

- 農林産加工品類、調理冷凍加工品その他生鮮食料品等

- ・ 水産物部：生鮮水産物及びその加工品

- 水産加工品類、調理冷凍加工品その他生鮮食料品等

- ・ 花 き 部：花き及びその加工品、花きの種子、その他生鮮食料品等

(5) 施設の規模

- ・ 竣 工 平成 13 年 12 月

- ・ 開 場 平成 14 年 4 月 1 日

- ・ 敷 地 面 積 196,442 m²

- ・ 建 築 面 積 34,532 m²

- ・ 延 床 面 積 41,312 m²

- ・ 卸売場面積 12,919 m²

- ・ 構 造 鉄骨造、鉄筋コンクリート造

(6) 施設の特徴

① 周辺の自然環境や景観へ配慮し、敷地内は緑化が図られ、憩いと安らぎを感じることができる空間を演出しています。

② 青果・水産物・花きの各棟の搬入口には、動力を使用せず人力で容易に開閉できる大型のシャッターを導入し、売場天井部にはハイサイドライト(高窓)を設け自然光を活用するなど、ランニングコストを低減する工夫が施されています。

また、人と構内車両との動線を明確に区別することで市場内の安全性が確保されており、水産物棟には「低温加工所」を導入し、生鮮品の品質と衛生面での管理に万全の体制を整えています。

③ 地球温暖化対策として、市場施設の省電力化や次世代エネルギーの利用促進を図るため、平成 28 年度から令和元年度にかけて卸売場の照明を LED 化し、令和元年度から令和 3 年度にかけては、環境負荷の少ない自然冷媒（オゾン層破壊係数がゼロ）や代替フロンを使用した冷凍・冷蔵設備と空調設備に更新しました。

また、令和 5 年度には太陽光発電設備を設置し、発電した電力を管理事務所の室内照明に利用するなど、温室効果ガス排出量の削減にも取り組んでいます。

④ 市場経営の安定化と新たな B to B ビジネス構築による市場活性化を推進するため用地の活用を積極的に進めています。

5 市場の構成者

- (1) 開設者：県知事の認定を受け、地方卸売市場を開設し、公正な取引のための指導・監督及び市場施設の維持管理をする者(郡山市)
- (2) 卸売業者：市長の許可を受け、出荷者から委託された品物又は自ら買い付けた品物を市場内でせり売等により仲卸業者や買受人に販売する者(青果部 3 社・水産物部 1 社・花き部 1 社)
- (3) 仲卸業者：市長の許可を受け、卸売業者から買受けた品物を小口に分け買受人に販売する者(青果部 5 社・水産物部 5 社・花き部 1 社)
- (4) 買受人：市長の承認を受け、市場内でせり売に参加し、卸売業者や仲卸業者から品物を買受ける者(青果部 266 人・水産物部 212 人・花き部 136 人・合計 614 人)
- (5) 関連事業者：市長の許可を受け、市場機能充実に図り市場利用者に便益を提供するための業務を営む者(17 社)

(業者数及び買受人数は令和 8 年 4 月 1 日現在)

6 市場の流通圏域

- (1) 流通圏域 22 市町村
 - ・ 福島県中部 12(郡山市、須賀川市、田村市、岩瀬郡、田村郡、石川郡)
 - ・ 〃 西部 1(猪苗代町)
 - ・ 〃 南部 8(白河市、西郷村を除く西白河郡、東白川郡)
 - ・ 〃 北部 1(本宮市)
- (2) 供給対象人口 約 65 万人(令和 8 年 4 月 1 日現在)

7 開場日・開場時間

(1) 市場は、次に掲げる日を除き毎日開場する。

- ① 日曜日（1月5日及び12月27日から12月30日までの日曜日を除く）
- ② 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- ③ 1月2日から1月4日まで及び12月31日
- ④ 市長が市場業務の運営上特に必要があると認めたときは、休場日に開場し、又は休場日以外の日に休場することができる。

(2) 開場時間

午前0時から午後12時まで

(3) 販売開始時刻（せり開始時刻）

- ・ 青 果 部：午前7時
- ・ 水産物部：午前6時
- ・ 花 き 部：午前9時

(4) 開場日数（令和8年）

- ・ 青 果 部：247日
- ・ 水産物部：250日
- ・ 花 き 部：242日

8 市場見学者

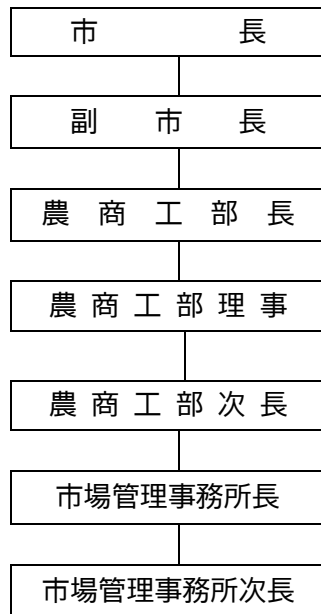
卸売市場の役割や流通の仕組みについて理解を深めていただくため、また市民に開かれた市場を目指して、小学校社会科見学等の施設見学の受け入れを行っています。

令和7年度実績

項 目	小学校	その他学校	一般団体	合 計
件 数	14 件(14)	2 件(2)	2 件(4)	18 件(20)
人 数	1,068 人(815)	26 人(23)	63 人(54)	1,157 人(892)

※()内の数字は令和6年度実績

9 組織図・事務分掌



- ① 施設の維持管理に関すること。
- ② 施設の使用許可に関すること。
- ③ 原状変更工事に関すること。
- ④ 施設使用料に関すること。
- ⑤ 施設の利活用に関すること。
- ⑥ 所内の予算、決算及び庶務に関すること。
- ⑦ 卸売業者、仲卸業者及び関連事業者の許可等に関すること。
- ⑧ 買受人の承認等に関すること。
- ⑨ 市場運営協議会に関すること。
- ⑩ 売買取引等に係る統計資料に関すること。
- ⑪ 売買取引に係る監視及び指導に関すること。
- ⑫ 売買取引に係る各種届出及び報告に関すること。
- ⑬ 市場利活用事業に関すること。
- ⑭ 市場組合及び入場業者との連絡調整に関すること。

10 市場運営協議会

市場運営協議会は、市場の適正かつ円滑な運営を図るため、郡山市総合地方卸売市場条例第 82 条に基づき設置された機関で、委員数は 18 名以内、委員の任期は 2 年です。

郡山市総合地方卸売市場運営協議会委員

(令和 8 年 5 月 1 日現在)

(現任期:令和 6 年 12 月 4 日～令和 8 年 12 月 3 日)

氏 名	選任区分	所属及び役職等
阿 部 吉 作	卸 売 業 者	(株)郡山大新青果 代表取締役社長
石 田 英 之	学識経験者	(株)アプレックス 代表取締役
岩 崎 壮 宏	卸 売 業 者	(株)山一中央青果卸売市場 取締役社長
遠 藤 一 弥	卸 売 業 者	(株)郡山水産 代表取締役社長
大 沼 由 弘	利害関係者	(株)鈴畜中央ミート 代表取締役社長
小野田 弘明	利害関係者	(公社)福島県トラック協会 県中支部 支部長
加藤 満喜子	利害関係者	福島さくら農業協同組合郡山地区女性部 部長
菅 野 栄 一	卸 売 業 者	郡山花き(株) 代表取締役社長
國 分 靖 元	卸 売 業 者	(株)マルケイ青果市場 代表取締役社長
小 林 裕 子	消 費 者	郡山食品工業団地協同組合 理事長 (株)福豆屋 代表取締役
関 根 力	利害関係者	(株)ヨークベニマル 鮮魚部シニアアドバイザー
則 藤 孝 志	学識経験者	国立大学法人福島大学 食農学類 准教授
増 子 寛 治	買 受 人	郡山海産物商業協同組合 理事長
増 子 隆 久	仲 卸 業 者	マスキン青果(株) 代表取締役
水 野 時 子	学識経験者	郡山女子大学 非常勤講師
山ノ井 秀夫	仲 卸 業 者	郡山市場水産仲卸会
中 尾 佳 和	学識経験者	(株)東邦銀行 大槻支店・希望ヶ丘支店・郡山総合卸市場支店 支店長
渡 部 義 弘	利害関係者	(株)エフコム 理事

※敬称略、50 音順

11 入場業者

(令和8年5月1日現在)

部門	区分	会 社 名	代 表 者 名
水産物部	卸	株式会社郡山水産	遠 藤 一 弥
	仲卸	株式会社八代水産	八 代 晴 意
		株式会社東心水産	山ノ井 一也
		株式会社郡山第一水産	土 屋 常 正
		株式会社山吉	山 吉 隼 人
		株式会社共栄水産	庄 子 信 夫
青果部	卸	株式会社山一中央青果卸売市場	岩 崎 学
		株式会社マルケイ青果市場	國 分 靖 元
		株式会社郡山大新青果	阿 部 吉 作
	仲卸	マスキン青果株式会社	増 子 隆 久
		株式会社大慶青果	岩 崎 壮 宏
		株式会社丸青過足青果	過 足 美 智 子
		山一ベジフル株式会社	岩 崎 多 喜 子
		有限会社アケボノ青果	山 口 純 一
花き部	卸	郡山花き株式会社	菅 野 栄 一
	仲卸	株式会社花きち	渡 辺 佳 子
関連事業者		郡山冷蔵製氷株式会社	安 藤 昇
		株式会社郡山市場配送センター	森 克 幸
		株式会社ミヤパック郡山営業所	曾 我 和 彦
		株式会社鈴畜中央ミート	大 沼 由 弘
		株式会社福島中央鶏卵市場	室 野 井 豪 二
		郡山海産物商業協同組合	増 子 寛 治
		有限会社丸大商事	上ノ内 信之
		株式会社丸佳	渡 邊 佳 彦
		株式会社フローラル・ビュー	渡 辺 忠 良
		有限会社市場食堂	会 田 裕 一
		郡山市総合地方卸売市場精算株式会社	遠 藤 信 弥
		株式会社ワイ・ピー・シー	矢 野 倉 健
		株式会社マルエム	過 足 和 茂
		東日本フード株式会社	辰 田 浩 二
		株式会社フィオレピア	鈴 木 隆 則
		株式会社 OHANA LINE	大 戸 誠 一
		Tohoku Hana Gate ホールディングス株式会社	渡 辺 忠 良

※敬称略

12 令和8年度郡山市総合地方卸売市場特別会計予算

《歳入の部》

(単位：千円)

科 目	予 算 額	説 明
使用料及び手数料	274,221	
使用料 手数料	274,219 2	施設使用料、占用料 車庫証明手数料
繰入金	342,890	
一般会計繰入金	342,890	
諸収入	144,672	
雑入	144,672	私用光熱水料 私用電話料、その他
合 計	761,783	

《歳出の部》

(単位：千円)

科 目	予 算 額	説 明
総務費	403,252	
総務管理費	403,252	管理事務費、職員給与費
公債費	388,531	
公債費	388,531	償還元金、償還利子
合 計	761,783	

13 市場施設使用料

種 別		金 額	
卸売場 使用料	青 果 部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1 平方メートルにつき 月額890円
		使用面積の合計が500平方メートルを超え 1,500平方メートル以下の場合	1 平方メートルにつき 月額445円
		使用面積の合計が1,500平方メートルを超える場合	1 平方メートルにつき 月額223円
	水産物部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1 平方メートルにつき 月額996円
		使用面積の合計が500平方メートルを超え 1,500平方メートル以下の場合	1 平方メートルにつき 月額498円
		使用面積の合計が1,500平方メートルを超える場合	1 平方メートルにつき 月額249円
	花 き 部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1 平方メートルにつき 月額862円
		使用面積の合計が500平方メートルを超える場合	1 平方メートルにつき 月額431円
仲卸売場 使用料	青 果 部	1 平方メートルにつき 月額	905円
	水産物部	1 平方メートルにつき 月額	1,367円
	花 き 部	1 平方メートルにつき 月額	901円
買荷保管所 使用料	青 果 部	1 平方メートルにつき 月額	400円
	水産物部	1 平方メートルにつき 月額	385円
	花 き 部	1 平方メートルにつき 月額	370円
倉庫 使用料	青 果 部	1 平方メートルにつき 月額	489円
	水産物部	1 平方メートルにつき 月額	450円
	花 き 部	1 平方メートルにつき 月額	375円
冷蔵庫 使用料	青 果 部	1 平方メートルにつき 月額	707円
	水産物部	1 平方メートルにつき 月額	896円
加工施設 使用料	青 果 部	1 平方メートルにつき 月額	465円
	水産物部 (低温)	1 平方メートルにつき 月額	859円
	水産物部	1 平方メートルにつき 月額	482円
パ ナ ナ 発 酵 棟 使 用 料		1 平方メートルにつき 月額	567円
業 者 事 務 所 使 用 料		1 平方メートルにつき 月額	651円
関 連 商 品 売 場 使 用 料		1 平方メートルにつき 月額	632円
駐 車 場 使 用 料		1 台につき 月額	1,000円
空 地 使 用 料		1 平方メートルにつき 月額	70円

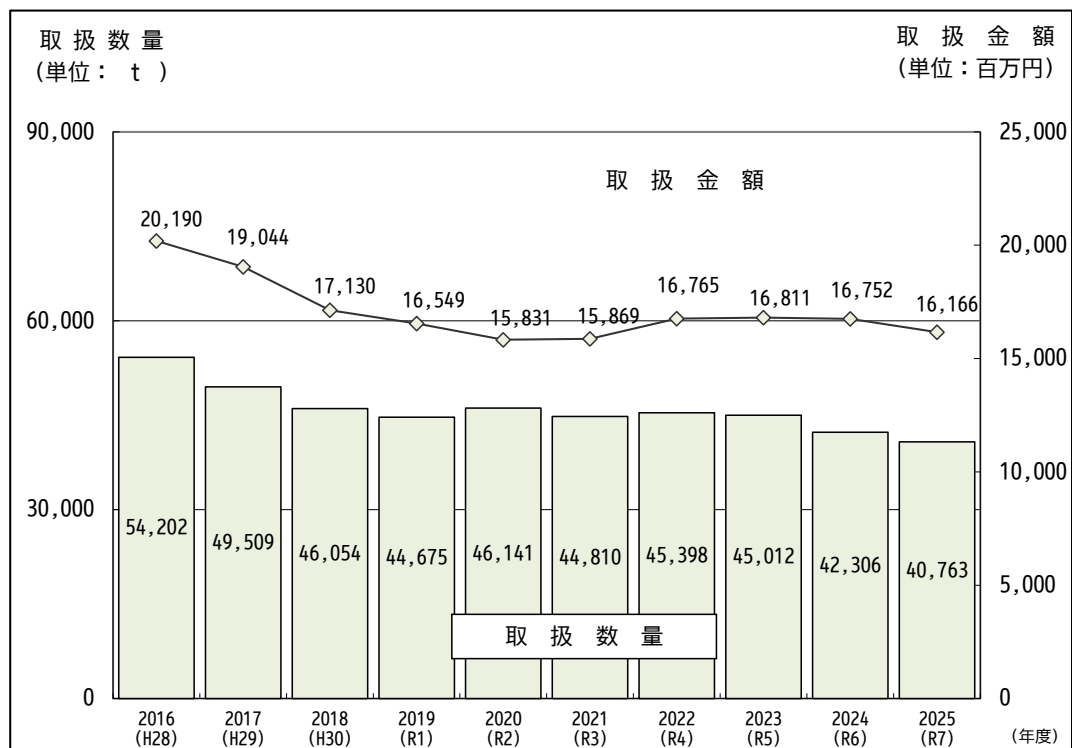
備考

- 1 使用面積に 1 平方メートル未満の端数があるときは、これを 1 平方メートルとして計算する。
- 2 使用期間に 1 月に満たない日数があるときは、月額使用料をその月の日数で除した額に、当該日数を乗じて得た額とする。

14 部門別・年度別取扱高推移表(過去10年)

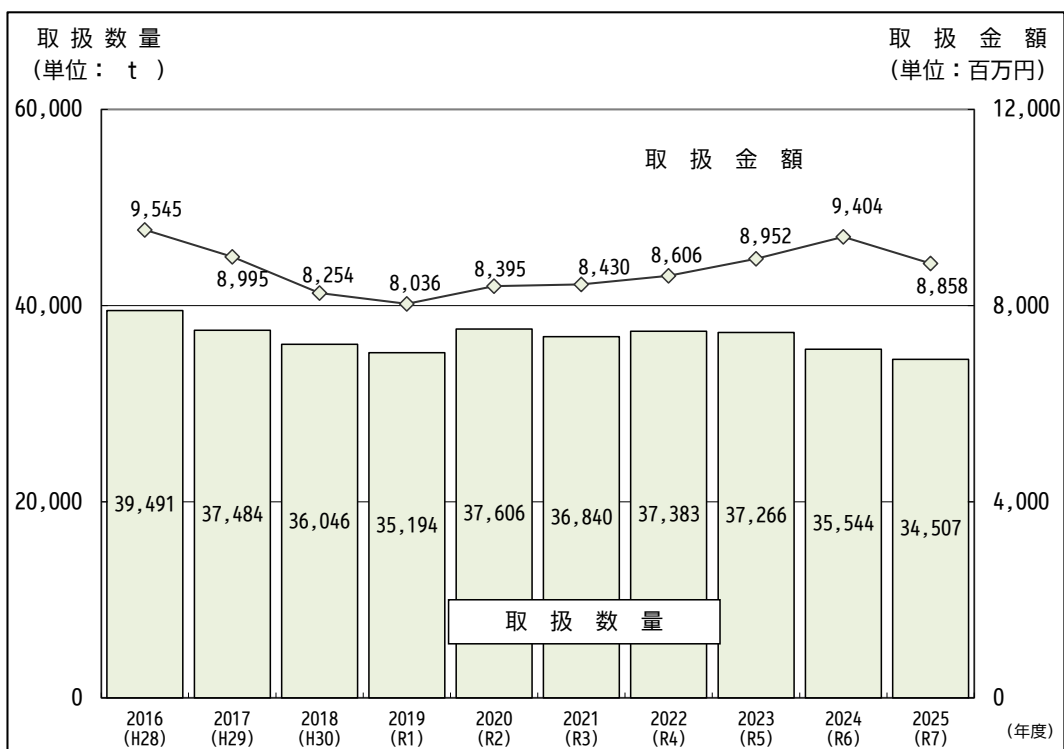
※端数処理の関係で合計が合わないことがある。

(1) 青果部・水産物部・花き部合計

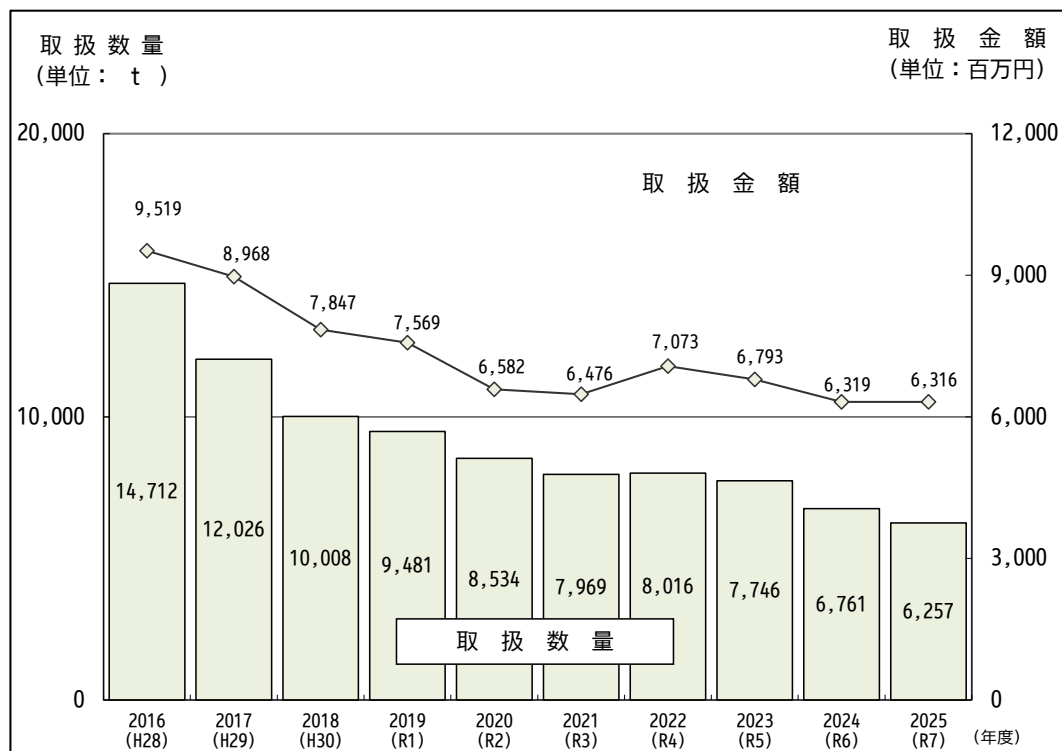


※取扱数量は花きの数量を除く

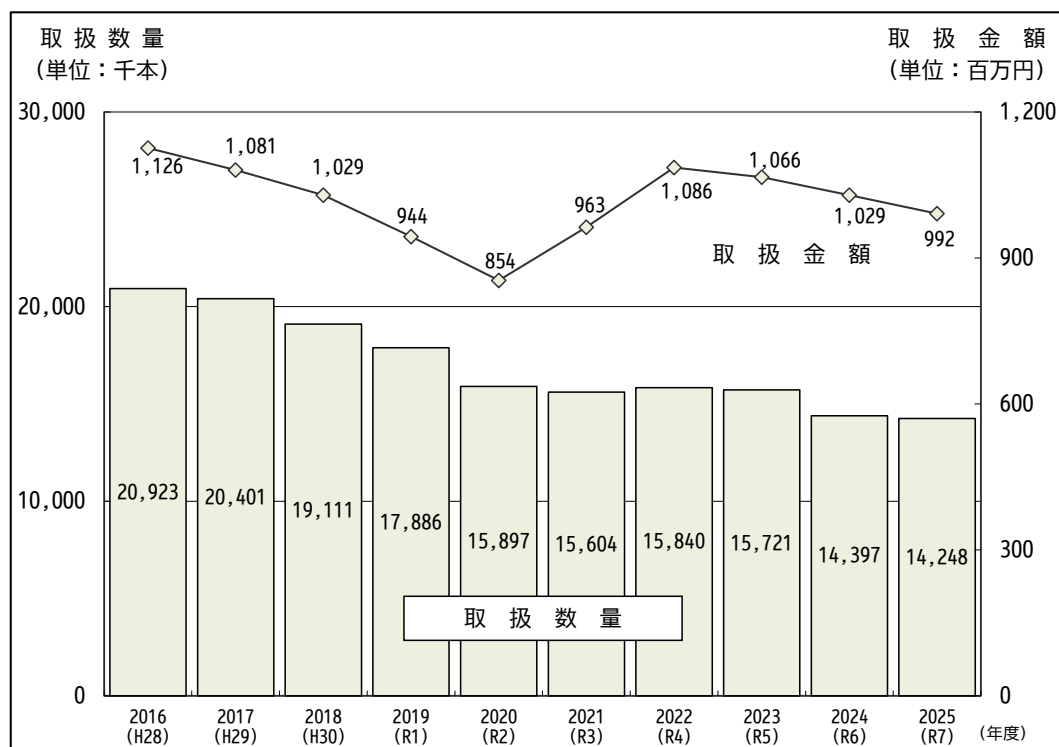
(2) 青果部



(3) 水産物部



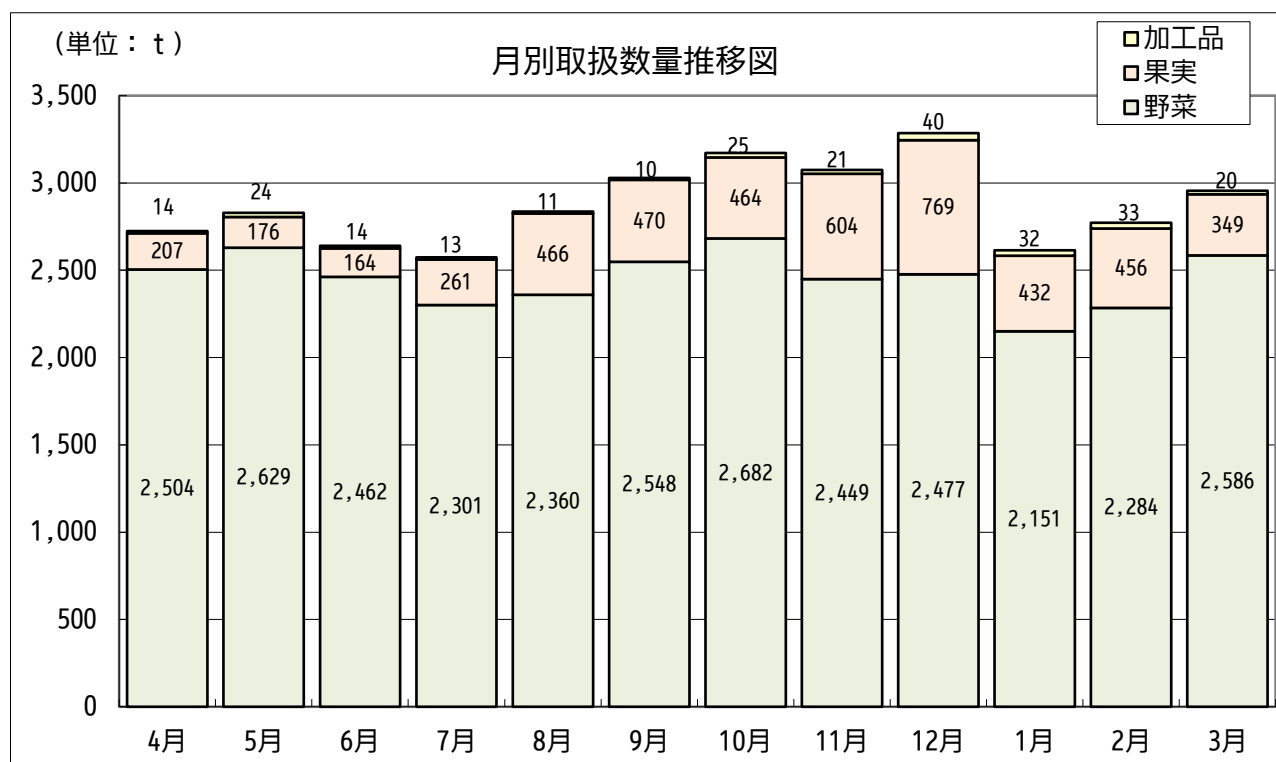
(4) 花き部



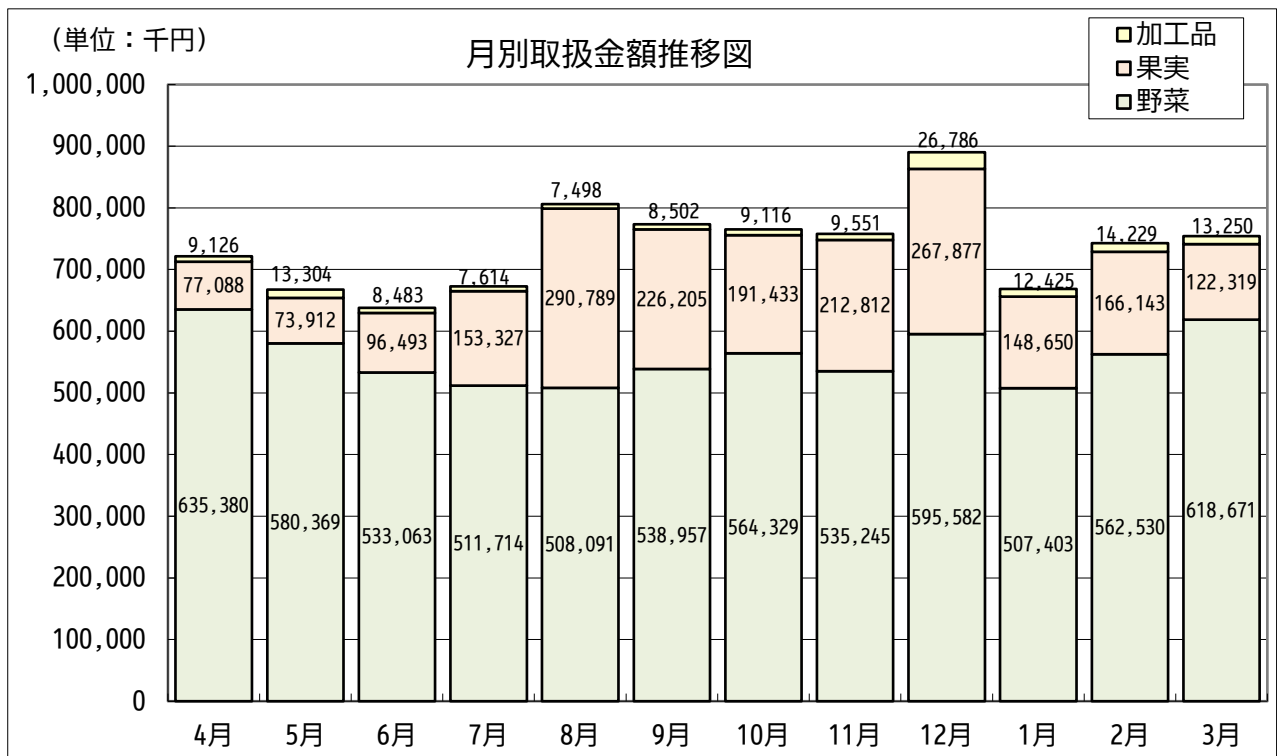
14 令和7年度取扱実績

(1) 青果部

区 分		4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		21	22	21	21	20
野 菜	数量（t）	2,504	2,629	2,462	2,301	2,360
	金額（千円）	635,380	580,369	533,063	511,714	508,091
	平均単価(円/kg)	254	221	217	222	215
果 実	数量（t）	207	176	164	261	466
	金額（千円）	77,088	73,912	96,493	153,327	290,789
	平均単価(円/kg)	372	420	588	587	624
加工品	数量（t）	14	24	14	13	11
	金額（千円）	9,126	13,304	8,483	7,614	7,498
	平均単価(円/kg)	652	554	606	586	682
総 計	数量（t）	2,725	2,828	2,640	2,575	2,836
	金額（千円）	721,595	667,586	638,040	672,655	806,379
1日平均 取 扱 高	数量（t）	130	129	126	123	142
	金額（千円）	34,362	30,345	30,383	32,031	40,319
	平均単価(円/kg)	265	235	242	260	284

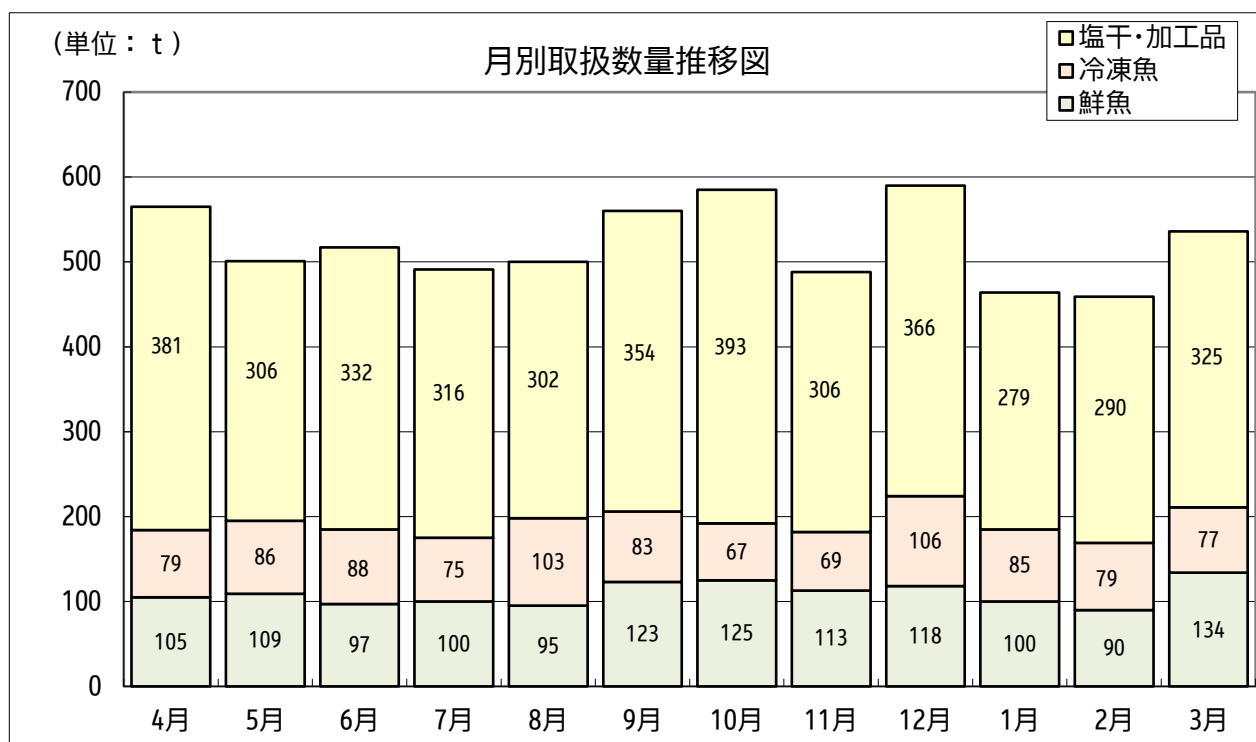


9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 計
21	21	20	22	19	19	21	248
2,548	2,682	2,449	2,477	2,151	2,284	2,586	29,432
538,957	564,329	535,245	595,582	507,403	562,530	618,671	6,691,336
212	210	219	240	236	246	239	227
470	464	604	769	432	456	349	4,818
226,205	191,433	212,812	267,877	148,650	166,143	122,319	2,027,051
481	413	352	348	344	364	350	421
10	25	21	40	32	33	20	257
8,502	9,116	9,551	26,786	12,425	14,229	13,250	139,886
850	365	455	670	388	431	663	544
3,028	3,172	3,073	3,287	2,614	2,773	2,955	34,507
773,664	764,879	757,608	890,245	668,479	742,903	754,241	8,858,273
144	151	154	149	138	146	141	139
36,841	36,423	37,880	40,466	35,183	39,100	35,916	35,719
256	241	246	271	255	268	255	257

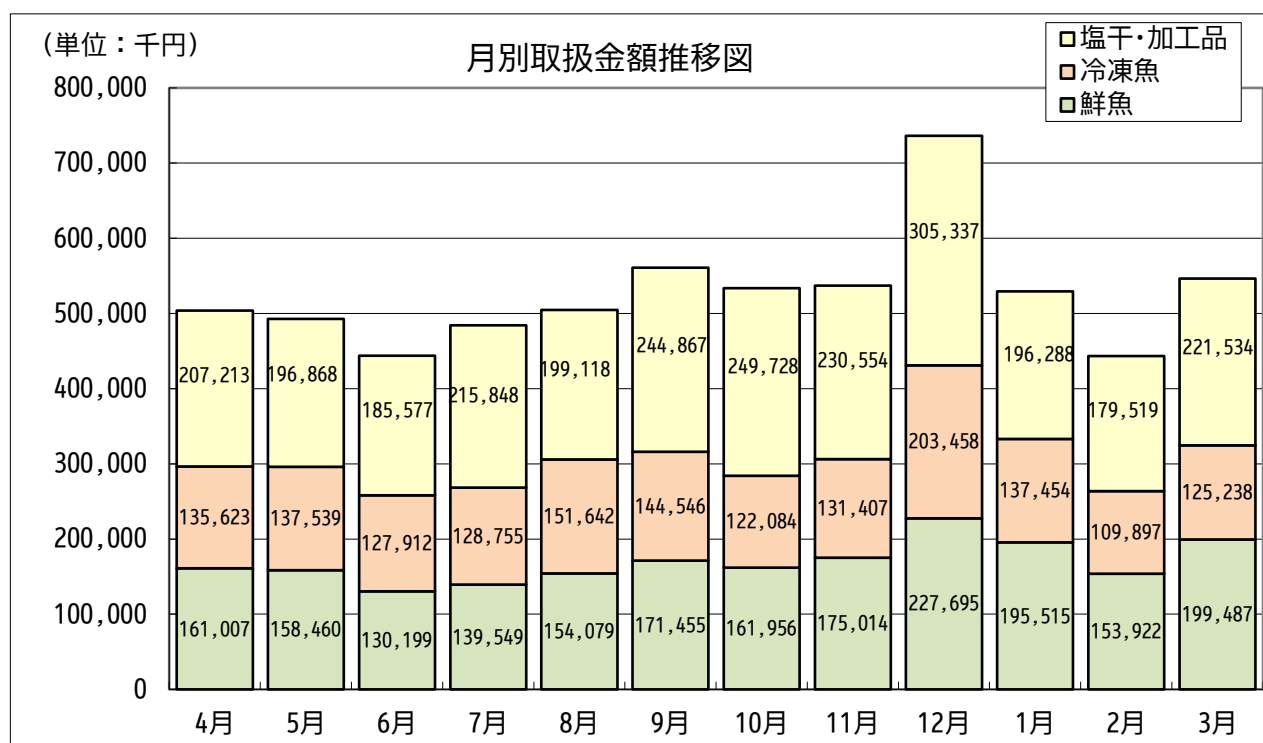


(2) 水産物部

区 分		4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		22	20	20	21	20
鮮 魚	数量（t）	105	109	97	100	95
	金額（千円）	161,007	158,460	130,199	139,549	154,079
	平均単価(円/kg)	1,533	1,454	1,342	1,395	1,622
冷凍魚	数量（t）	79	86	88	75	103
	金額（千円）	135,623	137,539	127,912	128,755	151,642
	平均単価(円/kg)	1,717	1,599	1,454	1,717	1,472
塩干・加工品	数量（t）	381	306	332	316	302
	金額（千円）	207,213	196,868	185,577	215,848	199,118
	平均単価(円/kg)	544	643	559	683	659
総 計	数量（t）	564	501	518	492	500
	金額（千円）	503,842	492,867	443,689	484,152	504,839
1日平均 取 扱 高	数量（t）	26	25	26	23	25
	金額（千円）	22,902	24,643	22,184	23,055	25,242
	平均単価(円/kg)	881	986	853	1,002	1,010

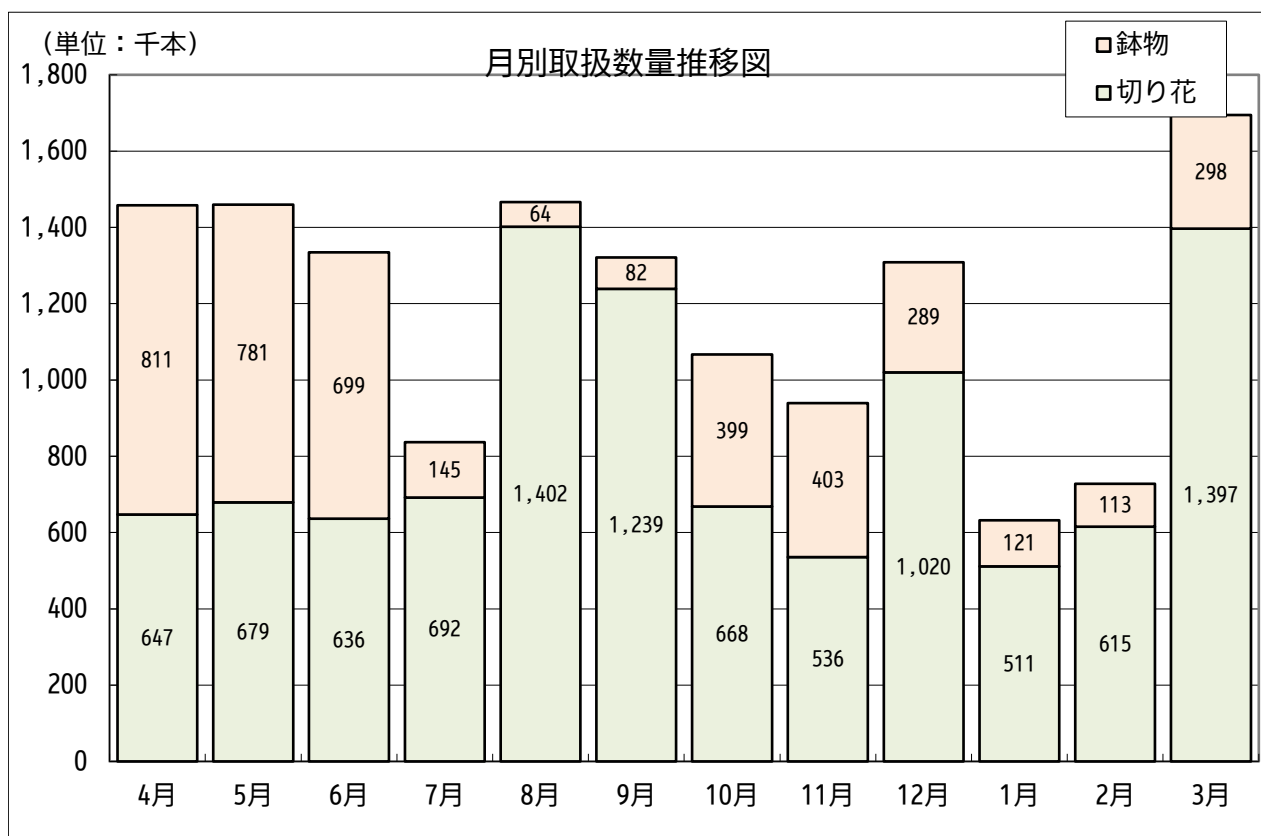


9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 計
21	22	21	23	19	19	21	249
123	125	113	118	100	90	134	1,308
171,455	161,956	175,014	227,695	195,515	153,922	199,487	2,028,336
1,394	1,296	1,549	1,930	1,955	1,710	1,489	1,551
83	67	69	106	85	79	77	998
144,546	122,084	131,407	203,458	137,454	109,897	125,238	1,655,557
1,742	1,822	1,904	1,919	1,617	1,391	1,626	1,659
354	393	306	366	279	290	325	3,951
244,867	249,728	230,554	305,337	196,288	179,519	221,534	2,632,452
692	635	753	834	704	619	682	666
560	585	488	590	464	459	536	6,257
560,868	533,768	536,975	736,490	529,257	443,338	546,260	6,316,345
27	27	23	26	24	24	26	25
26,708	24,262	25,570	32,021	27,856	23,334	26,012	25,367
989	899	1,112	1,232	1,161	972	1,000	1,015

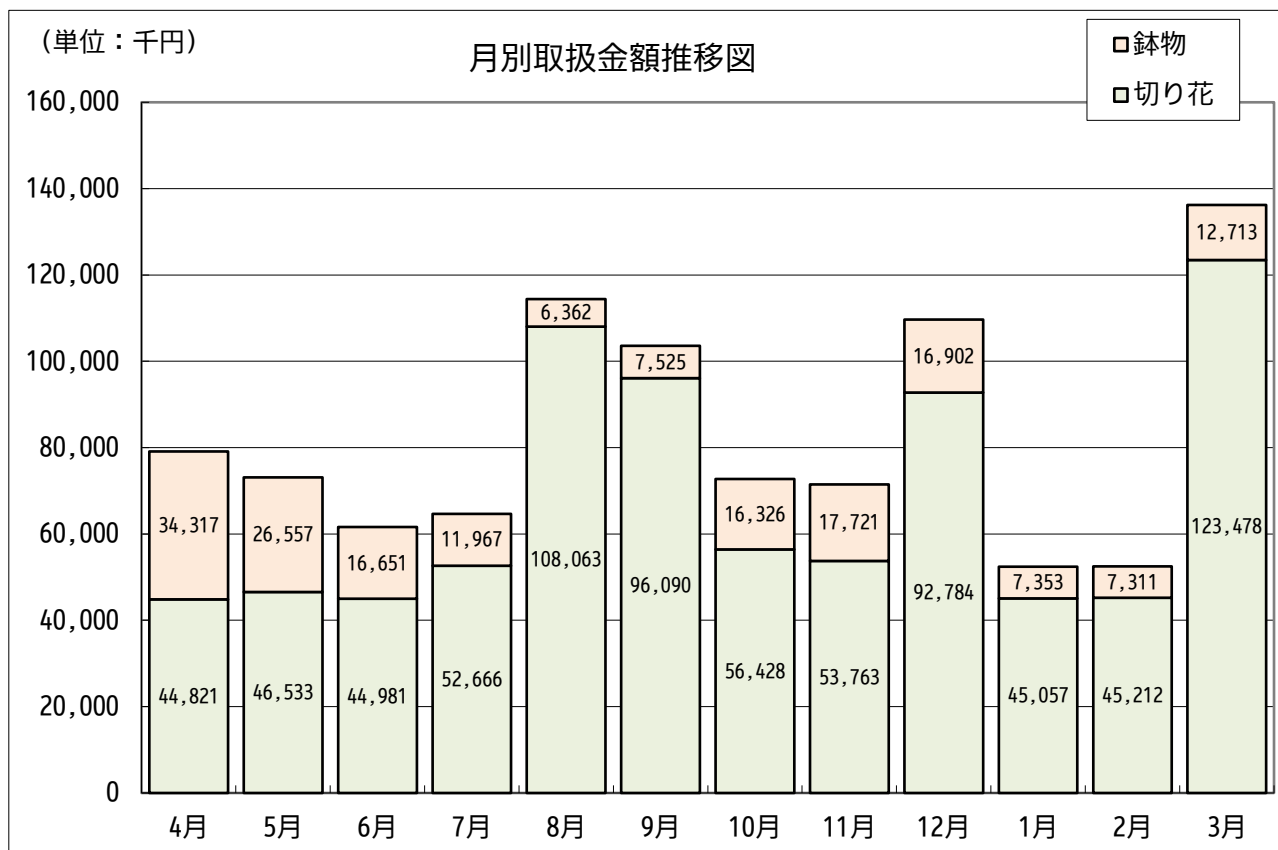


(3) 花き部

区 分		4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		21	20	20	20	19
切り花	数量（千本）	647	679	636	692	1,402
	金額（千円）	44,821	46,533	44,981	52,666	108,063
	平均単価(円/本)	69	69	71	76	77
鉢 物	数量（千本）	811	781	699	145	64
	金額（千円）	34,317	26,557	16,651	11,967	6,362
	平均単価(円/本)	42	34	24	83	99
総 計	数量（千本）	1,458	1,460	1,335	837	1,466
	金額（千円）	79,138	73,090	61,632	64,633	114,424
1日平均 取 扱 高	数量（千本）	69	73	67	42	77
	金額（千円）	3,768	3,655	3,082	3,232	6,022
	平均単価(円/本)	55	50	46	77	78



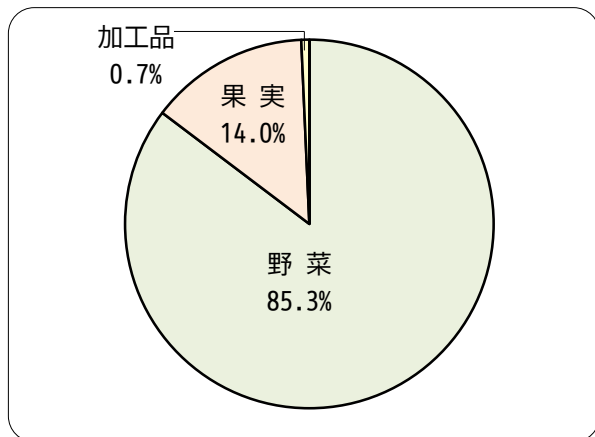
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 計
21	21	20	22	18	19	22	243
1,239	668	536	1,020	511	615	1,397	10,042
96,090	56,428	53,763	92,784	45,057	45,212	123,478	809,875
78	84	100	91	88	74	88	81
82	399	403	289	121	113	298	4,206
7,525	16,326	17,721	16,902	7,353	7,311	12,713	181,704
92	41	44	58	61	65	43	43
1,321	1,067	939	1,309	632	728	1,695	14,248
103,615	72,753	71,484	109,686	52,410	52,523	136,190	991,579
63	51	47	60	35	38	77	59
4,934	3,464	3,574	4,986	2,912	2,764	6,190	4,081
78	68	76	83	83	73	80	69



(4) 部門別取扱数量・取扱金額対比表

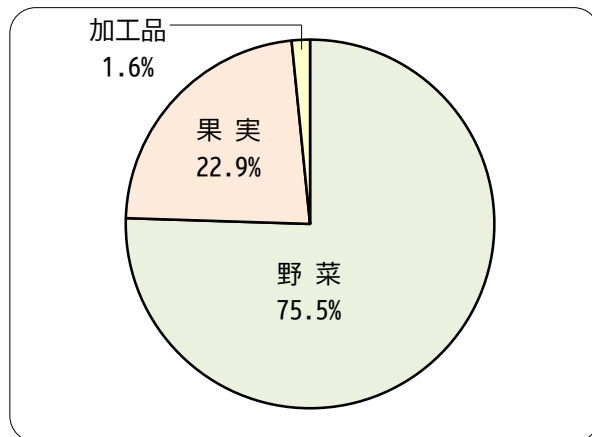
○青果部品目別取扱数量

野 菜	29,432 t
果 実	4,818 t
加 工 品	257 t



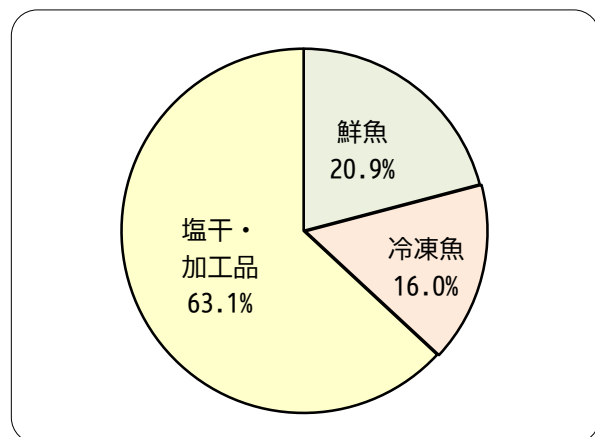
○青果部品目別取扱金額

野 菜	6,691,336 千円
果 実	2,027,051 千円
加 工 品	139,886 千円



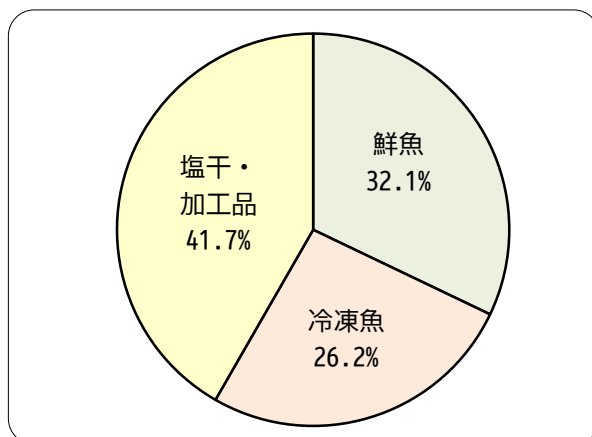
○水産物部品目別取扱数量

鮮 魚	1,308 t
冷 凍 魚	998 t
塩 干 ・ 加 工 品	3,951 t



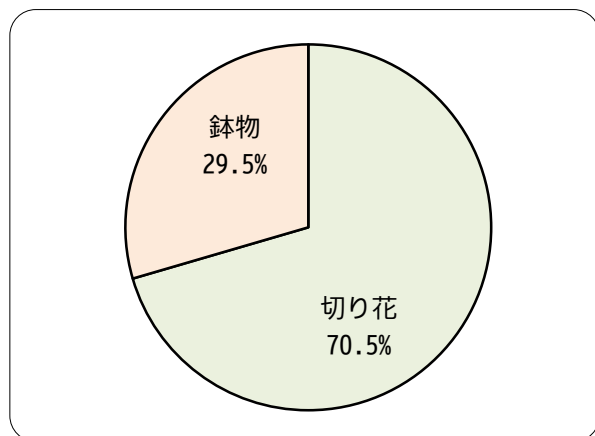
○水産物部品目別取扱金額

鮮 魚	2,028,336 千円
冷 凍 魚	1,655,557 千円
塩 干 ・ 加 工 品	2,632,452 千円



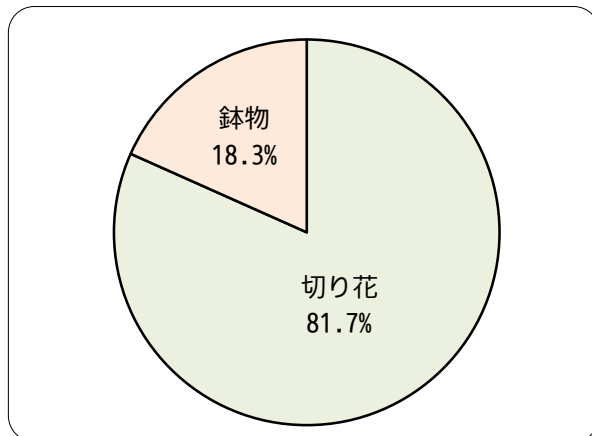
○花き部品目別取扱数量

切 り 花	10,042 千本
鉢 物	4,206 千本



○花き部品目別取扱金額

切 り 花	809,875 千円
鉢 物	181,704 千円



#

17

16 令和7年度市場利活用促進事業

卸売市場の役割を周知するとともに、消費拡大による市場活性化を目指し、各種事業を実施しています。

(1) 夏休み市場たんけん隊 第1回 7/26(土) 第2回 8/2(土)

小学校の夏休み期間に、こおりやま広域圏在住の小学生と保護者を対象とした夏休み市場たんけん隊を開催しました。

大型冷蔵庫などの施設やマグロの解体、せりなどを見学し楽しく学びました。

令和7年度は、2回に分けて実施し第1回 7/26(土)は 14 組 36 人、第2回 8/2(土)は 14 組 32 人の小学生・保護者が参加しました。(申込数 121 組)



水産棟の見学



マグロの解体

(2) 市場料理教室 9/20(土)

小学生と保護者を対象に、市場内のクッキングルームで市場に流通する魚や青果を使った料理を作る料理教室を開催しています。

令和7年度のメニューは、「さばサンド」と「ぶどうタルト」の2品で、小学生と保護者8組 19人が参加しました。(申込数 74 組)



講師の話を聞く様子



調理中の様子

(3) 市場まつり 10/26(日)

「市場まつり」は、毎月恒例だった「市場の朝市」に替わり、令和5年度から年1回開催しています。

県産水産物、野菜等の物販や、飲食物の提供、せりの体験等様々なイベントでにぎわい、約7,800人(前年比 約3,200人減)が来場しました。



会場の様子



せりの体験

(4) フラワーアレンジメント教室 1/24(土)

福島県産の生花などを使ったフラワーアレンジメント教室を開催しています。

令和7年度は、小学生・保護者15組33人が参加し、福島県産のラナンキュラスなどを使い各々が個性豊かな作品を作りました。(申込数54組)



フラワーアレンジメント教室の様子



フラワーアレンジメント教室の様子

(5) 簡単レシピ

若い世代の魚離れを防ぐため、郡山女子大をはじめ様々な団体と協力しながら魚の簡単レシピを開発し、ウェブで公開しています。

炊込みごはん	エビのトースト焼き	あじ・いわしのムニエル
切身を使った簡単調理！ ① 米2カップに分量の水、切り身1切れ、 固形ブイヨン 1個を加え炊く。 ② 炊飯後、 バター (20g)、 冷凍枝豆 (市販)、 塩昆布 を加え魚をほぐしながら混ぜる。 	簡単、でもちょっとリッチに！ ① エビは背中をキッチンバサミでしっかり開く。あれば背ワタを取る。 ② 市販の ハーブソルト をふり、 からしマヨネーズ をのせる。 ③ トースターで6～7分焼く。 	便利グッズを使い手間なく調理！ ① 3枚おろし又は開いた魚に、塩・コショウ・ ニンニクパウダー をふり、さらに両面に小麦粉をしっかりとる。 ② フライパンにクッキングシートをひき、 バター 1切れと サラダ油 を少量入れ、片面それぞれ約3分焼く。 
Point ●使う魚は切身でも干物でもOK! ●固形ブイヨンはコンソメ、和風だしでもOK! ●塩昆布はたらこ、明太子などでもOK! ●枝豆を加えることで、栄養価・色どりもアップ。コーンもおすすめ！	Point ●キッチンバサミでカンタン調理！ ●ハーブソルトはニンニクパウダーでもOK! ●からしマヨネーズはタルタルソースやピザ用チーズでもOK! ●ごはんにも、パンにも合う！	Point ●おろし・開きはスーパーで無料で頼める。 ●ニンニクパウダーはハーブソルトでもOK! ●購入時のトレーやクッキングシート、容器入り小麦粉を使い、片付け楽チン！ ●レモンをかけても美味しい！

令和7年度は市内のこども食堂2か所で本レシピの調理と食育講座を実施し合わせて約90人が参加しました。

9/21(日) Oh!Say 食堂(逢瀬町) 約50人

2/28(土) しんちゃんファームキッチン(安積町) 約40人



試食中の様子 (Oh!Say 食堂)



食育講座の様子 (しんちゃんファームキッチン)



(令和4年撮影)

市場概要

令和8年8月1日作成

郡山市農商工部総合地方卸売市場管理事務所

〒963-0201 福島県郡山市大槻町字向原114番地
TEL : 024-961-1140 FAX : 024-961-1124
E-mail : sijoukanri@city.koriyama.lg.jp

- 総合地方卸売市場管理事務所(郡山市ウェブサイト)
<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/115/>



- 卸売市場紹介動画「卸売市場ってどんなところ？」
<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/115/62757.html>



みんなの文字®

この制作物は、みんなの文字を使用しています。
みんなの文字は、一般社団法人UCDAが「読みやすさ」を認証した書体です。